

ほけんだより

12月25日
粉河保育園

知っておきたい 子どもの病気

子どもの具合が悪くなると、保護者様にとっても不安になるものですよね。これからいろんな感染症が流行してきますので、子ども達がかかりがちな病気についての知識と対応を知っていれば、あわてずすみませう。また予防できる病気はしっかり予防していきましょう。



<ノロウイルス感染症>

ノロウイルスの感染症により発症する感染性胃腸炎。嘔吐、下痢、発熱があります。免疫力が低下している場合や乳幼児は長引き、重症化することもあるので注意しましょう。

◎対応

脱水症状に気をつけ、吐き気を誘わないように少量ずつ水分を与えましょう。便や嘔吐物を通じて感染するので処理をした後はせっけんで十分に手を洗い、二次感染を防ぎましょう。

※登園届（保護者記入）が必要です

<ロタウイルス嘔吐下痢症>

ロタウイルスに感染すると嘔吐と下痢が起こり、38℃程度の熱が出ます。一日に4～5回ほど、すっぱい匂いのする黄色がかった白い下痢便が出ます。下痢は一週間ほど続きます。嘔吐は数日で治ります。免疫力が低下している場合、重症化することもあるので注意しましょう。

◎対応

脱水症状に気をつけ、吐き気を誘わないように少量ずつ水分を与えましょう。便や嘔吐物を通じて感染するので処理をした後はせっけんで十分に手を洗い、二次感染を防ぎましょう。

※登園届（保護者記入）が必要です

<インフルエンザ>

急に38～40℃の高熱が出ます。頭痛やせき、鼻水などの風邪症状や重度の倦怠感、全身痛などの症状があります。2～3日で熱は下がるが全体症状は1週間ほど続きます。

◎対応

くしゃみや咳、たんなど飛沫感染します。ウイルスは乾燥を好むので加湿器などで部屋の湿度を高めましょう。

◎注意点

診断後すぐに保育園に伝えてください。発熱による脱水症状を防ぐために水分の補給を意識して行ってください。

※意見書(医師記入)が必要です

- ◎予防策として食事をする前、トイレの後は石鹸でていねいに手を洗いましょう
- ◎感染したまま登園すると集団感染につながります。疑わしい症状がでたときはすぐに受診してください。
- ◎症状がなくなっても普段の生活ができるようになってからの登園になります。（元気である。食欲がある。等）



長期休暇に入りますが早寝、早起きを心がけ生活リズムが崩れないように気をつけましょう♪
新年、また元気に登園してくださいね！